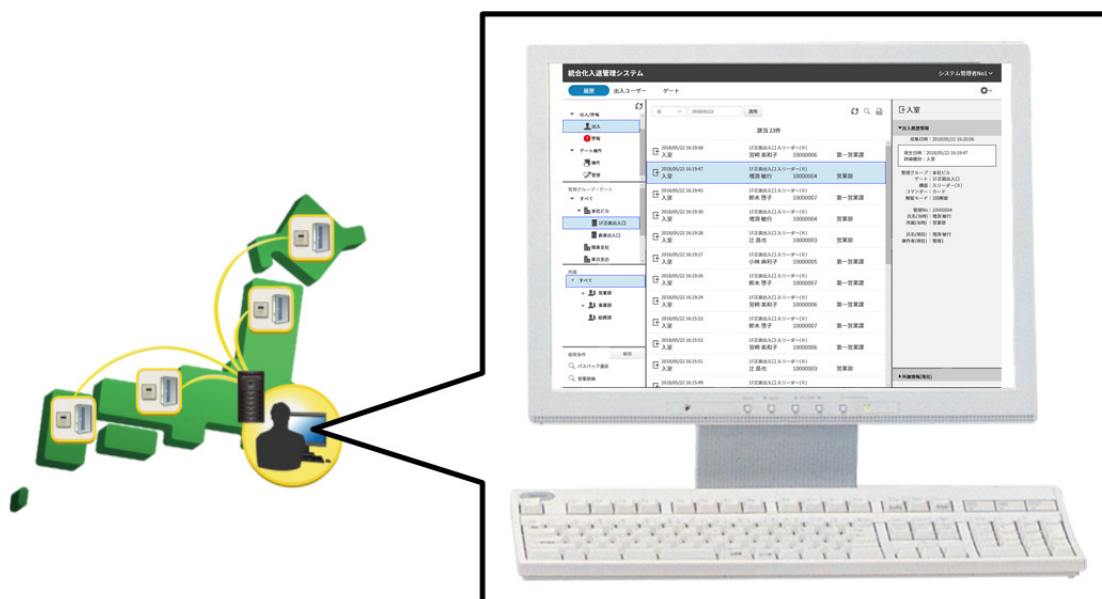


統合化入退管理システム Webサーバーソフトウェア 形番SCY500*0Z0*00



■ 概 要

統合化入退管理システムは、複数の建物・事業所に導入する入退室管理システム（IDSMART-II）を一元的に管理できるWebサーバーソフトウェアです。

お客様のLAN上にサーバーを設置して、LAN上の複数のクライアントPCからアクセスし、運用できます。

統合化入退管理システムは最大で、1,000ゲート（扉）、出入ユーザー数300,000人まで管理できます。

Webサーバーと、各事業所のIDSMART-IIは、お客様のLANを利用して構築できます。

本ソフトウェアは、専用システムとしてサーバー（Microsoft Windows Server）、またはPC（Microsoft Windows）にインストールして使用します。

クライアントPCに専用ソフトウェアのインストールは不要です。Webブラウザによる操作なので、LAN上のPCならどこからでもアクセスできます。

本ソフトウェアの特徴は、操作のしやすさを追求した画面・オペレーターごとに変更できる詳細な権限設定です。

各事業所のオペレーターが許可された範囲内で出入ユーザー・出入履歴・ゲートの管理ができます。

人事システム・勤怠管理システムなどの他システムとのデータ連携も豊富に用意しています。

これにより登録作業の効率化・労働時間の見える化*1などに活用できます。

*1 統合化入退管理システムの出入履歴を勤怠管理システム側で利用することにより、事務所などでの滞在時間を明確にできます。

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲内で使用目的を守って、正しくお使いください。
お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られる所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、建物や部屋の出入管理での使用を前提に、開発・設計・製造されています。
本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。放射線管理区域で本製品を使用する場合は、弊社担当者にお問い合わせください。
盗難や不法侵入などの犯罪を防止する装置ではありません。フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。
システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。
なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

■ 特 徴

● 拡張性

- 統合化入退管理システムは最大で、1,000ゲート（扉）、出入ユーザー数300,000人まで管理できます。

● 監視装置

- 本ソフトウェアは、汎用のサーバー、またはPCにインストールできます。
- クライアントPCに専用のソフトウェアのインストールは不要です。
- 支店営業所などの複数の建物・事業所などのIDSMART・IIを接続するために専用のネットワークは必要なく、お客さまのLANを利用して構築できます。
- Webブラウザによる操作なので、LAN上のPCならどこからでもアクセスができます。

● 簡単操作

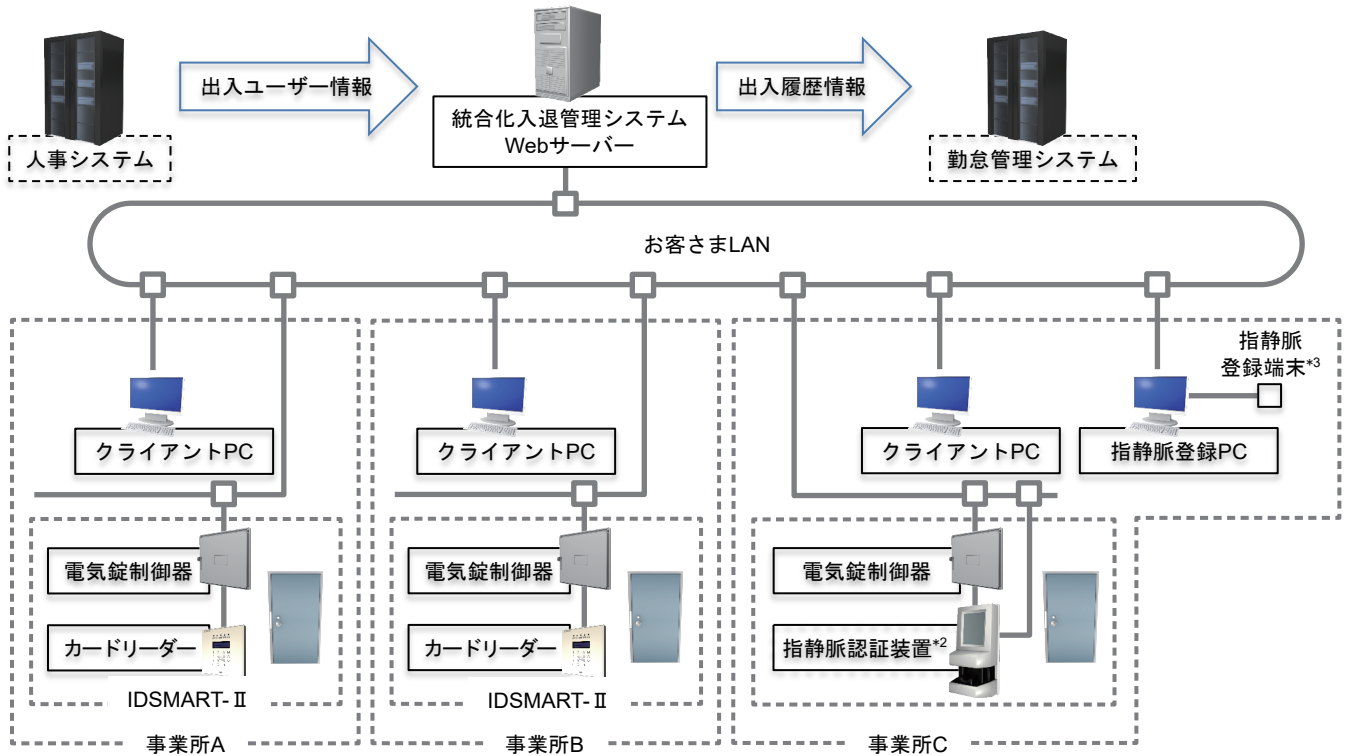
- 各機能画面は、操作のしやすさを追求しました。
オペレーターが直感的に操作できるレイアウトやメニュー構成です。

● 他システムとの連携

- 人事システムから出入ユーザー情報を受信して、登録作業の効率化ができます。
- 出入履歴を勤怠管理システム側で利用することで、労働時間の見える化*などに活用できます。

* 統合化入退管理システムの出入履歴を勤怠管理システム側で利用することにより、事務所などでの滞在時間を明確にできます。

■ 統合化入退管理システム 構成例



*1 制御ゲートは1,000ゲート（扉）まで設定できます。

*2 日立産業制御ソリューションズ製の指静脈認証装置FVA-100JL／FVA-100SLが接続できます。

*3 日立産業制御ソリューションズ製の指静脈登録端末PCT-KCUA011が接続できます。

図1 システム構成例

表1 システム構成機器概要

機器名称	概要
統合化入退管理システム Webサーバー	複数の建物・事業所・部署の出入ユーザー許可設定・出入履歴を一括で管理することを目的とした製品です。許可設定・履歴参照の機能をクライアントPCに提供します。
クライアントPC	Webサーバーにアクセスして、操作画面を表示します。
IDSMART-II	電気錠制御器・カードリーダーで構成されるシンプルで施工性の高い入退室管理装置です。

■ 管理グループについて

本システムでは、管理グループとして複数のゲートを設定できます。
 運用に合わせて、1つの建物の中のゲートを2つの管理グループに分けての設定や複数の建物のゲートを1つの管理グループにもできます。
 オペレーターの操作権限（ゲート操作・出入ユーザーへの入室許可対象ゲートの設定）を管理グループ単位で設定できます。1人のオペレーターに、複数の管理グループの操作権限を設定できます。
 1つの管理グループが持つことのできるカレンダーは1つです。

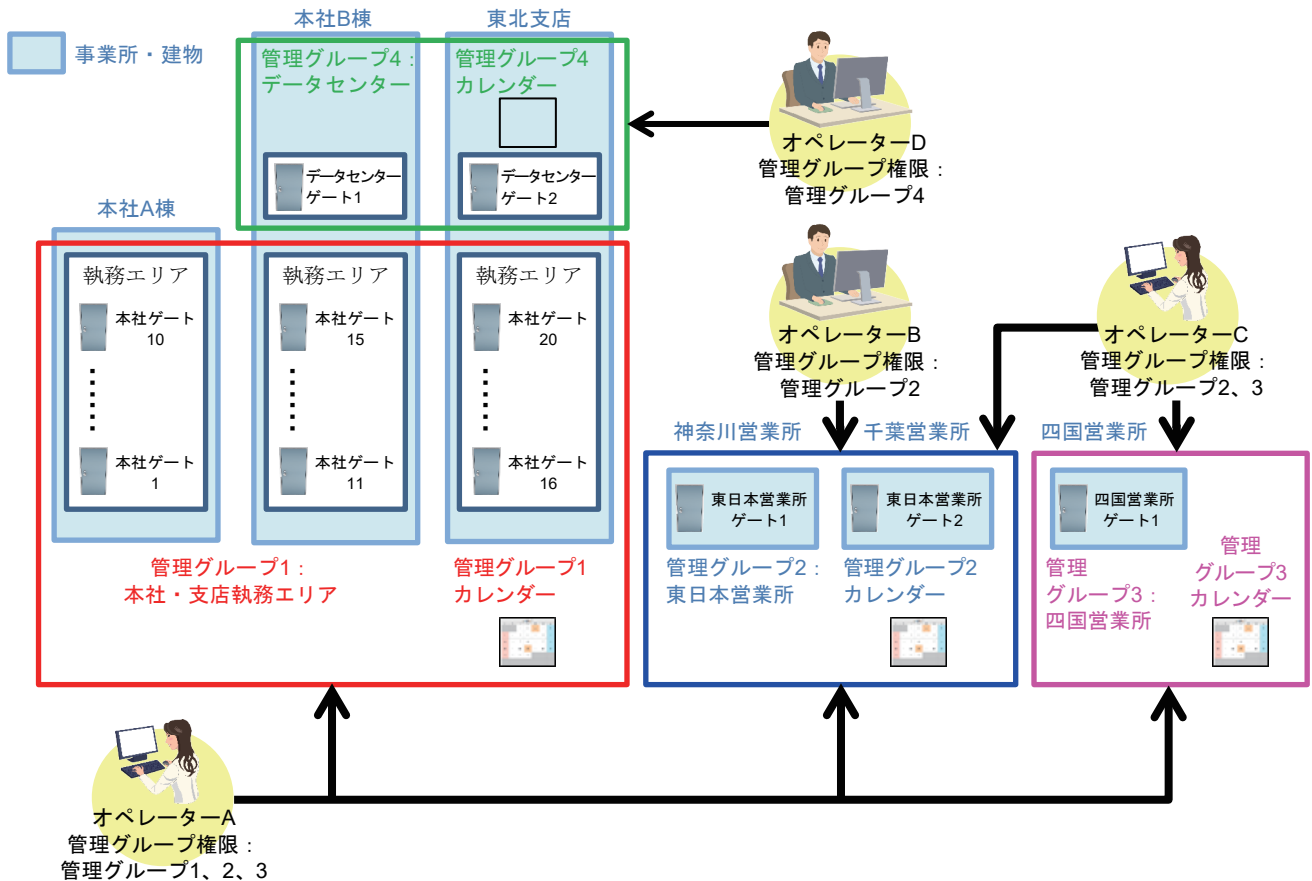


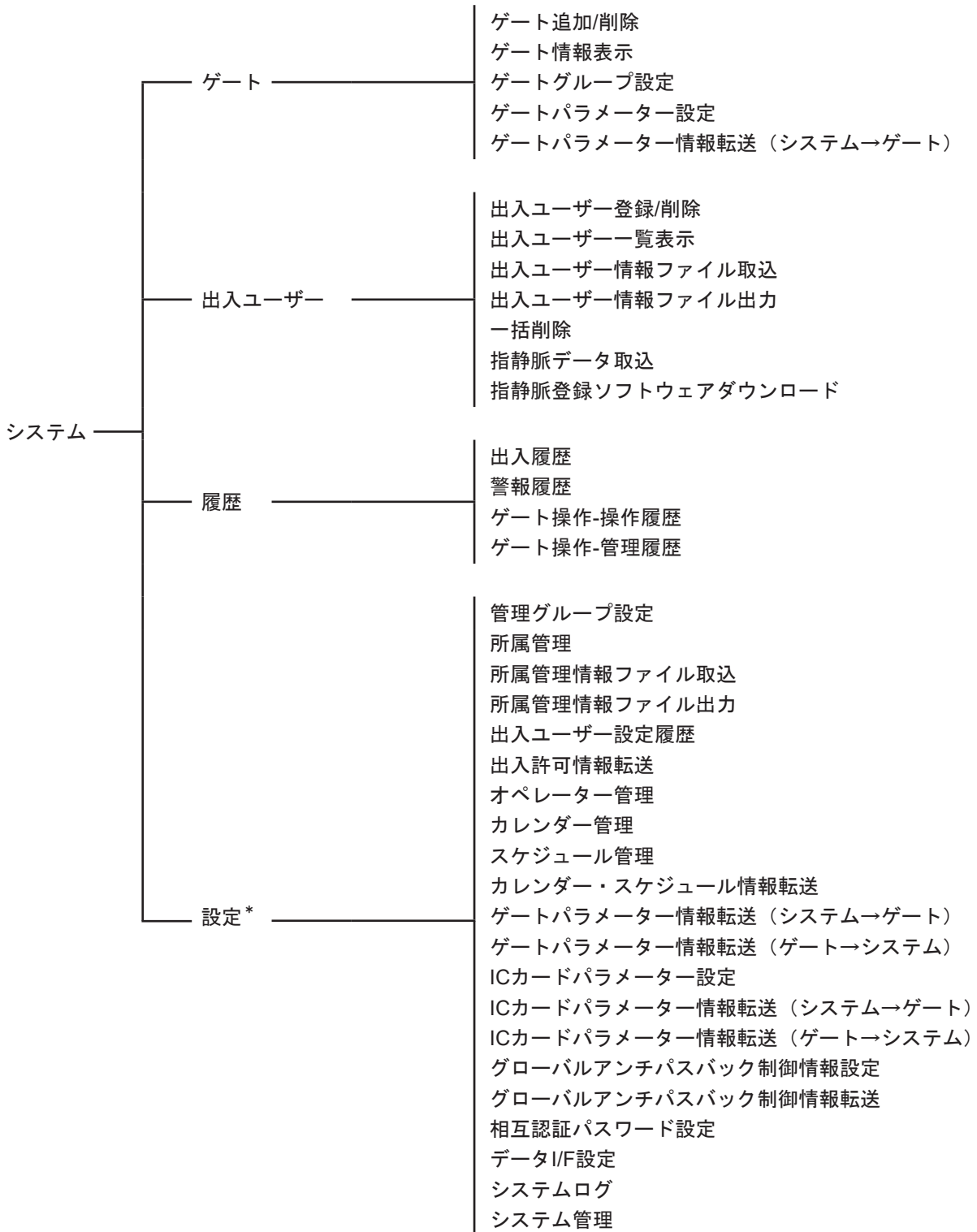
図2 管理グループ設定例

■ 形番

形番		仕様
SCY50000Z		統合化入退管理システム（フルインストール）
	00	PC版
	01	サーバー版
	00	固定

形番		仕様
SCY50010Z		統合化入退管理システム（レビジョンアップ）
	00	PC版
	01	サーバー版
	00	固定

■ システム機能一覧



* システム管理者向け機能です。

図3 システム機能一覧

■ ゲート

ゲートの状態を確認し、解錠操作・照合方式などの状態変更ができます。
管理権限でアクセスすることでゲートの追加・設定・削除もできます。

表2 ゲート

機 能	内 容
ゲート追加・削除	電気錠制御器で制御している扉を本システムのゲートとして登録・削除できます。
ゲート情報表示	本システムに登録されているゲートを一覧表示できます。 ゲートが属する管理グループを変更できます。 電気錠制御器の施解錠・警備状態の切り替え・照合方式・解錠モードの変更を実施できます。
ゲートグループ設定	複数の扉をまとめてグループ化した、ゲートグループを設定できます。 出入ユーザーに対して入室可能なゲートグループを設定することにより、登録作業を効率的にできます。
ゲートパラメーター設定	電気錠制御器の動作に関するパラメーターを設定したりパラメーター情報をファイルに出力できます。

■ 出入ユーザー

画面入力・CSVファイル取り込みによる登録（差分・変更・削除）ができます。

表3 出入ユーザー

機 能	内 容
出入ユーザー登録・削除	本システムに設定したゲートへ入室許可設定のできる、出入ユーザーを登録できます。
出入ユーザー一覧表示	登録されている出入ユーザーの一覧を表示できます。 出入ユーザーの入室許可情報・所属情報などを設定変更できます。
出入ユーザー情報ファイル取込	CSV形式のファイルから出入ユーザー情報を取り込みます。
出入ユーザー情報ファイル出力	出入ユーザーの情報をCSV形式のファイルで出力します。
一括削除	中央ペインに表示されている出入ユーザーを一括で削除します。
指静脈データ取込	ZIP形式のファイルから出入ユーザー情報の指静脈データを取り込みます。

■ 履歴

各事業所のゲートから取得した履歴を表示します。
履歴の種類・管理グループ・所属などでフィルター機能・詳細表示ができます。

表4 履歴

機 能	内 容
出入履歴	入室／退室・初入／終退・パスバック違反など、出入操作にかかわる履歴を表示します。
警報履歴	紛失・暗証不正・侵入・タンパ・錠異常・リーダー故障・リーダー通信異常など、運用上の異常・各ポイントの異常の履歴を表示します。
ゲート操作・操作履歴	施錠／解錠・警戒／非警戒・カードorリーダー暗証・再起動 など、電気錠制御器のリーダーで行った操作履歴を表示します。
ゲート操作・管理履歴	カード枚数表示・カレンダー設定 など電気錠制御器のリーダーで行った管理情報の表示・設定の履歴を表示します。

■ 設 定

システム管理者が設定する、統合化入退管理システムの機能です。
機能によっては、一般管理者に機能アクセス権を設定できます。

表5 設定

機 能	内 容
管理グループ設定	管理グループを追加・削除します。
所属管理	所属を追加・削除します。
所属管理情報ファイル出力	システムに設定された所属をCSV形式のファイルで出力します。
所属管理情報ファイル取込	CSV形式の取込用ファイルを使用して、所属の追加・変更・削除ができます。
オペレーター管理	各オペレーターに設定された機能アクセス権限に従い、操作・表示できる画面が制限されます。また、設定された所属権限・管理グループ権限に従い、表示される出入ユーザー・管理グループの情報が制限されます。
カレンダー管理	オペレーターが各管理グループのカレンダーの追加・削除やカレンダーの日付種別を変更できます。最大で500カレンダーを追加できます。
スケジュール管理	解錠時間・通行可能なレベル・照合方式などの動作スケジュールをカレンダー管理で設定した平日／休日などの日付種別・営業時間などに合わせて自動的に切り替えることができます。 * 指静脈認証装置がつながるゲートは、照合方式画面で設定した情報は反映されません。
データI/F設定	人事システムと連携して出入ユーザーを効率的に登録したり、統合化入退管理システムが収集した出入履歴を勤怠管理システムに提供して、労働時間の見える化などに活用できます。統合化入退管理システムと人事システムや勤怠管理システムの間はFTPサーバーを介して情報の受け渡しをします。 * FTPとはネットワークでファイルの転送をするための通信プロトコルです。
出入許可情報転送	Webサーバーから電気錠制御器への出入許可情報の転送を手動で行います。
カレンダー・スケジュール情報転送	Webサーバーから電気錠制御器へのカレンダー・スケジュール情報の展開を手動で行います。
ゲートパラメーター情報転送	Webサーバーから電気錠制御器へゲートパラメーター情報を転送したり、電気錠制御器からWebサーバーへゲートパラメーター情報を転送できます。
ICカードパラメーター設定	使用するICカードに合わせてパラメーターを設定できます。
ICカードパラメーター情報転送	Webサーバーから電気錠制御器へICカードパラメーター情報を転送したり、電気錠制御器からWebサーバーへICカードパラメーター情報を転送したりできます。
グローバルアンチパスバック制御情報設定	グローバルアンチパスバック（区画情報が一致しないICカードの照合を禁止する）制御の区画情報を設定できます。
グローバルアンチパスバック制御情報転送	Webサーバーから電気錠制御器へグローバルアンチパスバック制御情報を転送できます。
相互認証パスワード設定	電気錠制御器に設定した相互認証パスワードをWebサーバーで変更できます。
システムログ	画面操作履歴・通知履歴・システムの警報履歴など、システム運用上の履歴を閲覧できます。
出入ユーザー設定履歴	出入ユーザーの登録・変更・削除・出入ユーザー情報ファイル取込・グループ情報設定の追加・変更・削除などの履歴を表示・出力できます。
システム管理	ソフトウェアバージョンの表示・サービス起動／停止・システム再起動・システムのバックアップデータの作成・ソフトウェア使用許諾契約書の表示などを管理できます。

表6 機能アクセス権一覧

設定可能アクセス権一覧	一般管理者 初期設定	システム管理者 初期設定	補 足
履歴管理	編集可	編集可	
出入ユーザー管理	編集可	編集可	
出入ユーザー情報ファイル取込	権限なし	編集可	
指静脈データ取込	編集可	編集可	
ゲート管理	編集可	編集可	
管理グループ設定	権限なし*	編集可*	
所属管理	権限なし*	編集可*	所属管理情報ファイル取込・所属管理情報ファイル出力のアクセス権が含まれます。
オペレーター管理	権限なし*	編集可*	
カレンダー・スケジュール管理	権限なし	編集可	カレンダー管理・スケジュール管理のアクセス権が含まれます。
データI/F設定	権限なし	編集可	
出入許可情報転送	権限なし	編集可	
カレンダー・スケジュール 情報転送	権限なし*	編集可*	
システムログ	権限なし	編集可	
出入ユーザー設定履歴	権限なし*	編集可*	
システム管理	権限なし	編集可	
ゲートパラメーター設定	編集可	編集可	ゲートパラメーター情報転送のアクセス権が含まれます。
ICカードパラメーター設定	権限なし	編集可	ICカードパラメーター情報のアクセス権が含まれています。
グローバルアンチパスバック	編集可	編集可	
相互認証パスワード	権限なし	編集可	

* 変更できません。

■ 出入ユーザー情報取込の構成例

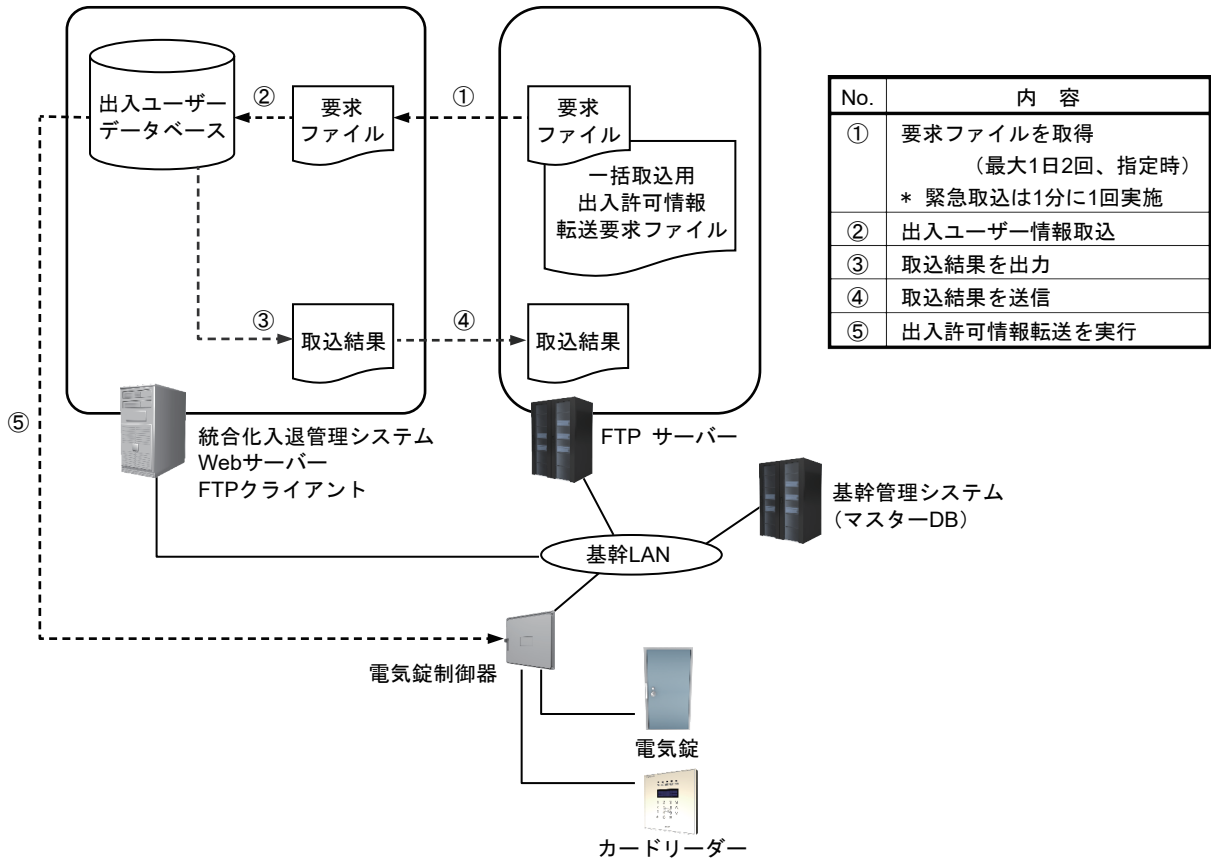


図4 出入ユーザー情報取込構成例

■ 出入履歴出力の構成例

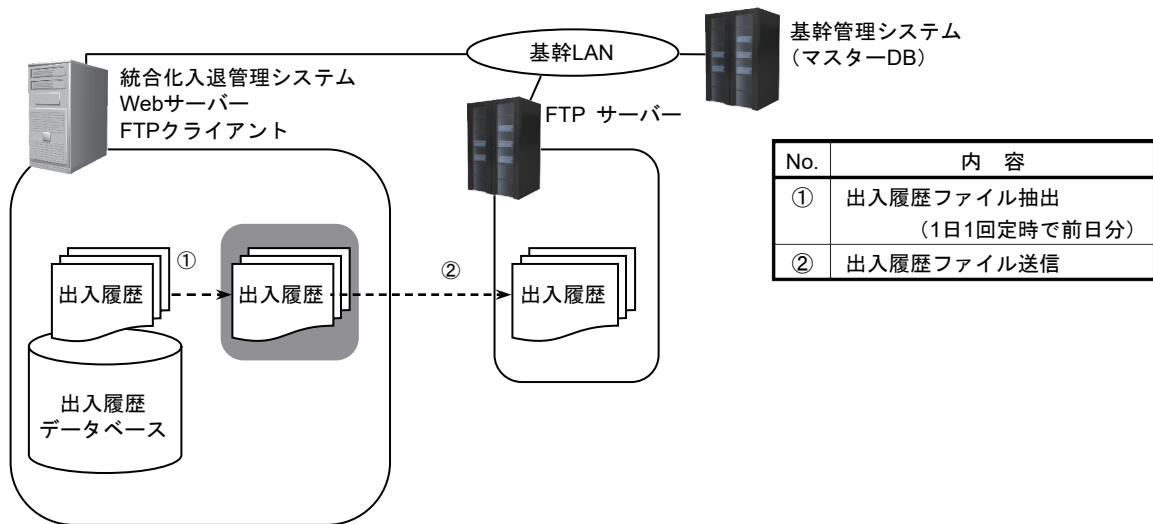
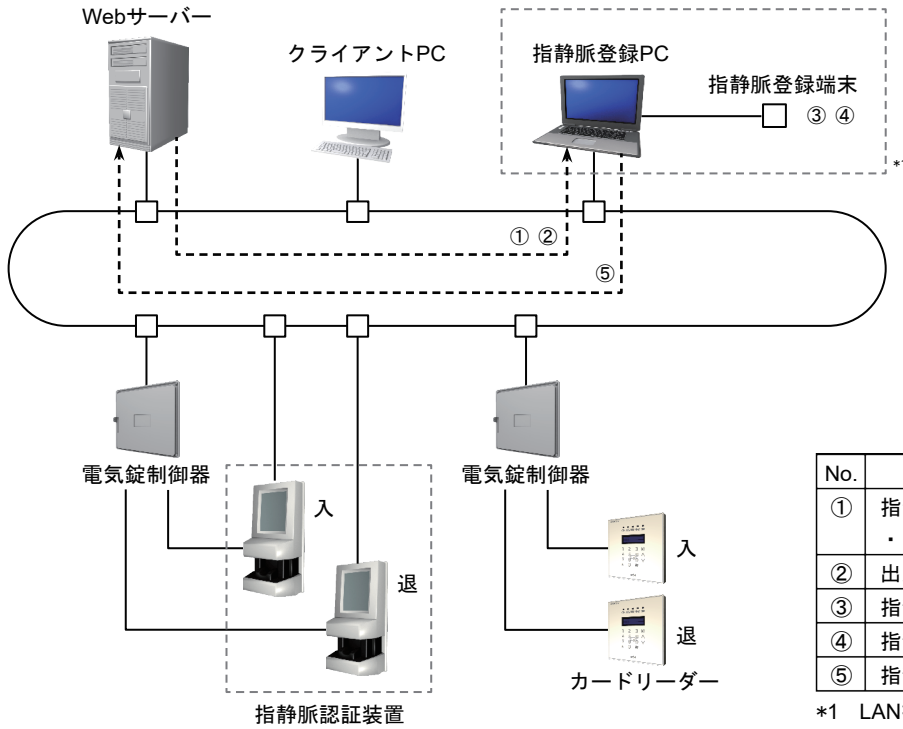


図5 出入履歴出力構成例

■ 指静脈認証装置ありの構成例

統合化入退管理システム
Webサーバー



No.	内容
①	指静脈登録ソフトウェアのダウンロード・インストール
②	出入ユーザー情報ファイルの読み込み
③	指静脈データの読み込み、または破棄
④	指静脈データ作成*1
⑤	指静脈データの出力

*1 LAN接続をせずにオフラインで使用できます。

図6 指静脈認証装置あり構成例

■ 画面の構成

業務に関する情報を階層構造で示しており、オペレーターが迷うことなく直感的に操作できます。

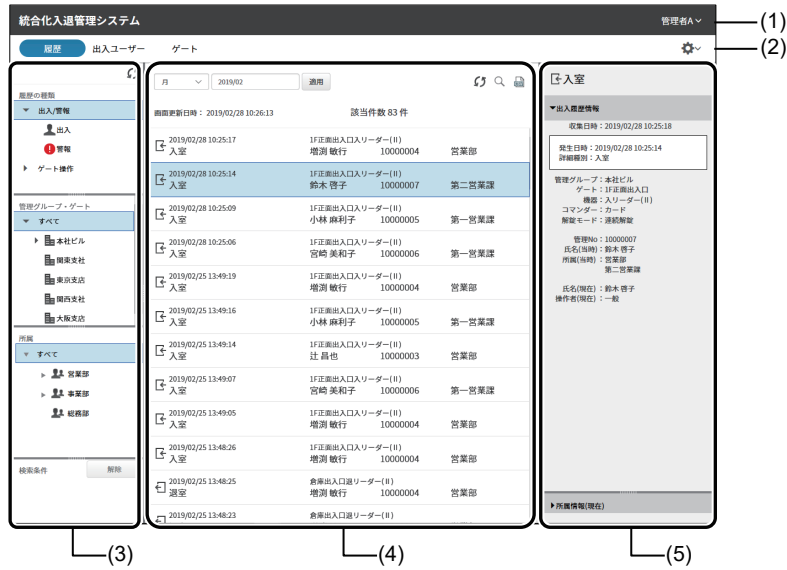


図7 画面の構成

表7 画面の構成

機能	内容
(1) ステータスバー	システム名・ログアウトボタンを表示します。
(2) ナビゲーションバー	項目・メニューを表示します。
(3) グループ一覧ペイン*	中央ペインに表示する内容のグルーピングを表示する領域です。
(4) 中央ペイン*	画面の中でメインとなる領域です。
(5) 詳細ペイン*	中央ペインで選択したオブジェクトについての詳細を表示する領域です。

* ペインとは、個々の囲まれた領域を示します。

■ ナビゲーションバーの項目ごとの画面表示項目

表8 ナビゲーションバーの項目ごとの画面表示項目

ナビゲーションバー	グループ一覧ペイン	中央ペイン	詳細ペイン
履歴	履歴の種類 管理グループ・ゲート 所属	履歴一覧	履歴詳細情報 所属
出入ユーザー	所属 検索条件	出入ユーザー一覧	基本情報 入室許可情報 関連 所属
ゲート	管理グループ 検索条件	ゲート一覧	基本情報 電気錠制御器 入リーダー 退リーダー 関連

■ Webサーバー動作環境

表9 Webサーバー動作環境一覧 PC版（形番：SCY500*0Z0000）

区分	項目	仕様
ハードウェア要件	CPU	Intel® Core™i5 2.5GHz以上
	RAM	8GB以上
	HDD容量	500GB以上
	光学ドライブ	CD/DVDドライブ 1台
	解像度	1,280×1,024ピクセル以上
	その他注意事項	連続稼働を想定して設計されていないPCは不可
ソフトウェア要件	OS	日本語版 Microsoft Windows 11 Pro（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows 11 Enterprise（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows 10 Pro 64bit（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows Server 2016 Standard 64bit（バージョン1607で動作確認済み）（デスクトップエクスペリエンス付） 日本語版 Microsoft Windows Server 2019 Standard 64bit（バージョン1809で動作確認済み）（デスクトップエクスペリエンス付）
	Webサーバー	インターネットインフォメーションサービス（IIS）10.0
	.NET Framework	.NET CORE 1.1.2 .NET Framework 4.6.1
	DB	SQL Server 2019 Express Edition 64bit （同梱されており、自動的にインストールされます。すでにSQL ServerがインストールされているPCに、統合化入退管理システムをインストールしないでください。）
	PDFリーダー	Adobe Acrobat Reader DC以上
	その他注意事項	他のWeb/FTPサーバーソフトウェアと同時に動作させることはできません。 他のDBソフトウェアと同時に動作させることはできません。 インストール時は管理者権限のあるWindowsアカウントが必要です。

表10 Webサーバー動作環境一覧 サーバー版（形番：SCY500*0Z0100）

区分	項目	仕様
ハードウェア要件	CPU	Intel Core i5 2.5GHz以上
	RAM	16GB以上
	HDD容量*1	出入ユーザー数3万人 500GB以上 出入ユーザー数15万人 2TB以上 出入ユーザー数30万人 3.5TB以上
	光学ドライブ	CD/DVDドライブ 1台
	解像度	1,280×1,024ピクセル以上
	その他注意事項	連続稼働を想定して設計されていないPCは不可
ソフトウェア要件	OS	日本語版 Microsoft Windows Server 2016 Standard 64bit（バージョン1607で動作確認済み）（デスクトップエクスペリエンス付） 日本語版 Microsoft Windows Server 2019 Standard 64bit（バージョン1809で動作確認済み）（デスクトップエクスペリエンス付）
	Webサーバー	インターネットインフォメーションサービス（IIS）10.0
	.NET Framework	.NET CORE 1.1.2 .NET Framework 4.6.1
	DB	Microsoft SQL Server 2019 Standard Edition 64bit （統合化入退管理システムのインストール過程でインストールします。別途ライセンスの用意が必要です。すでにSQL Serverがインストールされているサーバーに、統合化入退管理システムをインストールしないでください。）
	PDFリーダー	Adobe Acrobat Reader DC以上
	その他注意事項	他のWeb/FTPサーバーソフトウェアと同時に動作させることはできません。 他のDBソフトウェアと同時に動作させることはできません。 インストール時は管理者権限のあるWindowsアカウントが必要です。 Microsoft Windows Server 2016にはブラウザEdgeをインストールできません。別途クライアントPCが必要です。

*1 1日20回の照合を週に6日行う条件で試算しています。

■ クライアントPC動作環境

表11 クライアント動作環境一覧

区分	項目	仕様
ハードウェア要件	CPU	Intel Core i5 3GHz以上
	RAM	4GB以上
	解像度	1,280×1,024ピクセル以上 1,600×1,024ピクセル以上（ワイド画面の場合）
	表示色数	65,535色以上
ソフトウェア要件	OS	日本語版 Microsoft Windows 11 Pro（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows 11 Enterprise（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows 10 Pro 64bit（バージョン21H2で動作確認済み） 日本語版 Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit（バージョン21H2で動作確認済み）
	ブラウザ	Microsoft Edge
	PDFリーダー	Adobe Acrobat Reader DC以上

■ ソフトウェア仕様

表12 ソフトウェア仕様一覧

区 分	項 目	仕 様	
		サーバー版 形番：SCY500*0Z0100	PC版 形番：SCY500*0Z0000
ゲート	ゲート数	1,000ゲート	200ゲート
	ゲートグループ	2,000グループ	
	ゲートグループに登録できるゲート数	200ゲート	
	ゲート状態の収集	1分周期	
出入ユーザー	出入ユーザー数	300,000ユーザー	10,000ユーザー
	所属数	5,000	
	所属階層	5階層	
	自動転送	03:00にサーバーからIDSMART-IIへ展開 (出入ユーザーに変更があった場合)	
	指静脈データ登録ユーザー数	10,000ユーザー	
	指静脈データ登録数	12,000指 (1ゲート当たり) 2指 (1ユーザー当たり)	
ログ	出入履歴、警報履歴、ゲート操作履歴	1,100日	
	システムログ	400日	
	履歴情報の収集	5分周期	
オペレーター	オペレーター登録数	501人	
	同時ログインオペレーター数	100人	10人
	検索条件登録数	20条件	
管理グループ	管理グループ数	500グループ	200グループ
スケジュール	スケジュール数	1,000	
	自動転送	00:12、または22:10にサーバーからIDSMART-IIへ展開 (スケジュール、またはカレンダーに変更があった場合)	
カレンダー	カレンダーテンプレート	1	
	カレンダー	500	
	カレンダー表示範囲*3	1年前から1年後まで	
	カレンダー設定範囲*3	翌日から1年後まで	
	年間固定日	202種類	
	自動転送	00:12、または22:10にサーバーからIDSMART-IIへ展開 (スケジュール、またはカレンダーに変更があった場合)	
時刻同期	自動転送	02:20、10:20、18:20にサーバーからIDSMART-IIへ展開	
その他	禁止文字*1	' " \$ & , < > ¥ *2	

*1 各種名称など、一般入力項における制約です。
フォルダーの指定など、一部禁止文字のパターンが違う場合があります。

*2 表示環境によっては、¥は\と表示されます。

*3 サーバーの時刻設定を基準とします。

■ 通信仕様

- インターネットプロトコルバージョン：IPv4
- 統合化入退管理システムWebサーバーとゲート機器の接続

- 帯域条件：ゲート1台当たり700kbps以上推奨。
同時通信の最大台数は50台なので50台を超える場合はシステム全体で35Mbps以上推奨。
下回ると、データの転送に失敗することがあります。
- 通信ポート条件：

用途	プロトコルの種類	統合化入退管理システムWebサーバー側ポート	ゲート機器側ポート	説明
IDSMART-Ⅱへ送信	UDP	フリーポート*1	11,000	
IDSMART-Ⅱから受信	UDP		11,000	
指静脈認証装置との通信	TCP	フリーポート	5,330	指静脈認証装置使用時

- 統合化入退管理システムWebサーバーとクライアントPCの接続

- 帯域条件：帯域条件：サーバーと監視用PC1台の間の通信帯域は、7Mbps以上推奨。
下回ると、画面の表示に時間がかかることがあります。
- 通信ポート条件：

用途	プロトコルの種類	統合化入退管理システムWebサーバー側ポート	クライアントPC側ポート	説明
Webサービス	TCP	443	フリーポート*1	443はHTTPSで使用するポート

- 統合化入退管理システムWebサーバーとお客さまサーバー（FTPを使用し、データ連携をする場合）の接続

- 帯域条件：連携に使用するデータに応じて確保してください。
- 通信ポート条件：お客さまサーバーがFTPサーバーの場合

用途	プロトコルの種類	統合化入退管理システムWebサーバー側ポート(FTPクライアント)	お客さまサーバー側ポート(FTPサーバー)	説明
FTP（トラフィック）	TCP	フリーポート*1	21	制御用
FTP（パッシブ）	TCP		フリーポート*2	データ転送用

* データ転送にはパッシブ通信を使用します。

- 通信ポート条件：統合化入退管理システムWebサーバーがFTPサーバーの場合

用途	プロトコルの種類	統合化入退管理システムWebサーバー側ポート(FTPサーバー)	お客さまサーバー側ポート(FTPクライアント)	説明
FTP（トラフィック）	TCP	21	フリーポート*2	制御用
FTP（パッシブ）	TCP	1,024-65,535		データ転送用
FTP（アクティブ）	TCP	20		データ転送用

* データ転送にはパッシブ通信、またはアクティブ通信を使用します。

*1 49,152～65,535または1,024～65,535など。(Windowsの場合)

*2 ポートの割り当ては、OSによって異なります。

■ 対応ICカード仕様

● カードリーダー

項目	仕様
対応カード	FeliCa (Standard・Lite・Lite-S)・MIFARE (Standard 1K・Standard 4K・Ultralight) * FeliCa・MIFAREの混在はできません。
照合データ	最大16文字 (英数字)

● 指静脈認証装置

項目	仕様
対応カード	FeliCa・FeliCa Lite・FeliCa Lite-S・MIFARE
照合データ	最大16文字 (数字のみ、アルファベット・記号を含まないこと) ASCIIコードでエンコードされたデータのみ、読み取りできる ●FeliCaカード <ul style="list-style-type: none">アズビル標準カードは、読み取りできるIDmは、読み取りできる鍵付きのデータ領域は、非対応鍵なしのデータ領域でも下記の制約がある<ul style="list-style-type: none">連続した領域にカードデータが設定されていること2進数に変換したエリアコードとサービスコードの先頭10bitが同じであるサービス領域にカードデータが設定されていること * エリアコードは、カード仕様書などに記載 ●MIFAREカード ○MIFARE Standard <ul style="list-style-type: none">UIDは、読み取りできる連続した領域にカードデータが設定されていること認証鍵は、A鍵のみ使用できる ○MIFARE Ultralightは、UIDのみ読み取りできる

*IDSMART™はアズビル株式会社の商標です。

*AdobeおよびAcrobatは、米国およびその他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。

*FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

*FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

*Intel Coreは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標です。

*MIFAREは、NXPセミコンダクターズの商標です。

*Microsoft、Microsoft Edge、SQL Server、およびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

azbil

[ご注意] この資料の記載内容は、予告なく変更する
場合もありますのでご了承ください。

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。

お問い合わせは、コールセンターへ

0120-261023

<https://www.azbil.com/jp/>